

みなさんのご支援を **高村いさおさん** へお願いします

私、金子すぐるは、長きにわたり市議会議員として活動させていただきましたが、今期限りで引退させていただくこととなりました。

「住民が主人公」をつらぬいて議員活動を続けてこられたのも市民の皆様のおかげです。長い間のご支援に心から感謝申し上げます。

高村さんは1期目ながら、住民の声をよく聞き、行政の様々な問題も詳しく勉強して、すべての議会で欠かさず質問に立ってきた頼れる議員です。

私の方まで頑張ってくれる、活躍してくれることは間違いありません。ぜひ、私に倍するご支援をおよせください。どうぞよろしく願いいたします。



金子すぐる議員

高村いさお議員

**金子すぐる議員の方まで
しっかりがんばります！**

日本共産党 常陸大宮市議会議員

金子すぐる



切石トシコ 旧・大宮町中富町在住

「赤ちゃんからお年寄りまで」安心して暮らせる常陸大宮市をつくるために、高村さんに再び議会で働いてほしいと思います。



相沢静男 旧・山方町 諸沢在住

諸沢の山間部で生まれ育った中学校の同級生です。高齢化する地域の人達の豊かな生活を願う一人として、2期目の活躍に期待します。



堀江 鶴治 元常陸大宮市議
緒川村議

学校統廃合や支所縮減で過疎化が進んでいます。市全体の均衡ある発展をめざす高村さんがどうしても必要です。



堀江 仙三 元常陸大宮市議
美和村議

記者の鋭い感性と介護の経験は1期目の議員活動に存分に発揮されました。高村さんは住民の代表にふさわしい人です。

自由と平和。まっすぐ、つらぬく。

日本共産党は党をつくって100年。ぶれずに反戦平和・国民が主人公をつらぬいてきました。

ロシアによるウクライナ侵略は許せません。強く抗議し「即時撤退、国連憲章守れ」と訴えています。

参議院茨城選挙区予定候補・県副委員長

岸田政権による危機に乗じた軍拡、9条改憲を許さず、9条を生かした平和外交を進めます。

物価高でくらしも大変です。高村いさおさんと共に、くらし・命・平和を大切に政治を。

ご支援をお願いします。

大内くみ子

日本共産党

**皆さんの声を市政に。
2期目に挑戦します！**

今年7月
常陸大宮
市議選

いつも市民とともに



日本共産党

常陸大宮市議会議員

高村いさお

高村いさお(功)の略歴

- 1954年 旧山方町諸沢生まれ、68歳
- 県立緑岡高校卒業
- 大東紡績工場勤務
- 新しいばらきタイムス記者
同社労働組合委員長
- ナザレ園など福祉施設
で介護職として働く
- 趣味/読書
登山(アルペンサークル)
- 現在 常陸大宮市議
- 家族は
妻・幸子さん
と保護猫5匹
- 抽ヶ台町在住



4年前、皆さんの大きなご支援で議会に送り出させていただきました。私は毎回の市議会定例会で一般質問を行い、皆さんに報告してまいりました。現在、大宮地域では巨費を投じて駅周辺整備計画が行われていますが、毎日使う生活道路は整備されず、放置されたままです。子どもたちの通学路の安全確保も大きな課題です。優先されるべきは私たちの生活環境ではないでしょうか。合併して17年が経ちましたが、大宮地域への集中が進み、周辺地域は高齢化と過疎化が加速し、格差が広がっています。私は、市全体の均衡ある発展がどうしても必要だと考えています。引き続き、市民のくらしと平和を守るために、全力をつくす決意です。みなさんのご支援を心よりお願いいたします。

新ひたちおおみや

2022年5月 発行 日本共産党常陸大宮市委員会 常陸大宮市議選の政策と予定候補者をお知らせします
自宅/常陸大宮市抽ヶ台町3298-1 電話 0295-53-7640 携帯 090-2498-4664



力あわせ 実現！ これからも 全力！

初当選後の4年間、高村いさお議員はすべての議会で質問。公約にかかげた小中学校へのエアコン設置を実現できました。台風19号の復旧対策や高い国保税と水道料金の引き下げなど、国・県・市に対しても実現を迫ってきました。

加齢による難聴者の補聴器購入に市の補助を求める2000名の市民の署名をもとに、議会で実施を要求。東海第二原発再稼働ストップや太陽光発電の無秩序な開発規制、イノシシ対策など、ねがい実現へこれからもがんばります。

すべての小中学校にエアコン設置

市議会に「小中学校にエアコン設置を求める請願」が出された2014年当時、賛成したのは共産党の金子議員だけ。その後、高村いさお議員が当選。議会の初質問でエアコン設置を要求。2名の共産党市議団の粘り強い取り組みが実り、市内すべての小中学校の普通教室と特別教室にエアコンが設置されました。

高校卒業まで 子ども医療費無料化

子育て支援策として求め続けてきた子ども医療費の無料化も高校卒業まで対象年齢が拡大されました。

抽ヶ台若林地区 通学路の安全確保

通学路での事故防止対策を求め続けた結果、抽ヶ台地区でカラー舗装が実現し、側溝も整備されました。



山方中 スクールバス運行開始

唯一スクールバスがなかった山方中学校。子ども達や保護者からの強い要望をうけ、高村いさお議員が議会で要求。スクールバスの運行が決まり喜ばれています。

福祉タクシーの制限撤廃

通院、福祉行事への参加、市役所利用に限られていた福祉タクシーの利用制限が撤廃され、希望する場所へ行けるようになりました。65歳以上の高齢者や障がい者手帳の所有者に加え難病の方などに対象者も拡大されました。

三太の湯付近の道路拡幅へ

県道・諸沢西金停車場線（三太の湯付近）の民家移転が20年ぶりに解決しました。

台風19号、現場に直行→国・県・市に要望 被災者の声とどけ復旧へ



日本共産党の国会議員・県議らとともに久慈川の決壊現場を視察する高村市議（左から3人目）



水害で水をかぶったイチゴの泥撤去のボランティアに参加



蒼泉寺（長倉地区）入口の土砂崩れの撤去に尽力し道路が開通できました



国土交通省に出向き水害の再発防止対策を要望する高村いさお市議（左端）



常陸大宮市に被災者支援募金を届ける日本共産党の金子卓市議、高村いさお市議、大内くみ子県副委員長（右から）

高村いさおのおやくそく

- 高すぎる国保税と介護保険料、水道料金引き下げ
- 生活道路の整備
- 学校給食費の無償化
- 新1年生へのランドセル支給
- 加齢性難聴者の補聴器購入助成
- 乗合タクシーの拡充（土日祝日運行と時間延長）
- イノシシ対策を強め農業をまもる
- ジェンダー平等の実現
- 消費税を5%に減税
- 東海第二原発の再稼働ストップ
- 憲法9条改悪に反対



日本共産党

侵略に断固抗議！ ロシアはウクライナから撤退を！

高村いさおさんの活動の原点



山登りの趣味は今も続けています

「貧困なくし平和な社会をつくりたい」

旧山方町の葉たばこ農家に生まれた高村さん。出稼ぎに行ったお父さんのかわりに懸命に働きました。高校卒業後は静岡県三島市の紡績工場に就職。北海道や東北出身の中卒で働く女の子が大勢いる職場で、24時間操業の苛酷な工場勤務。「もう会社には行きたくない」と

いう女の子達が続出します。しかし、故郷に戻った子にも泣きながら会社に残った子にも厳しい現実がまっていました。

この少女たちのつらさや悲しみが、高村さんの心に深くつきさりました。

22歳で茨城に戻り、戦争に命をかけて反対した日本共産党に入党。

以来「貧困をなくし、平和な社会をつくりたい」と活動してきました。

新聞記者として日本・アジアを奔走。高齢者に人気の介護士

30歳で新しいばらきタイムスの記者となり、バンラディッシュなどアジアの国々の貧しい実態を実感。50歳で心機一転、ヘルパー資格を取得し高齢者に人気の介護士となります。「これ以上長生きして家族に迷惑をかけたくない」というお年寄りの言葉が今も忘れられないといいます。「長生きを喜ぶ社会をつくりたい。」

介護職員の待遇をよくしたい」その思いは人一倍です。高村さんが、記者として、介護士として、肌で感じた人々の苦勞や社会の矛盾。市議会議員となって、その思いを議会でぶつけてきた4年間でした。

「これからも願いを届け、暮らしやすい社会に変えていきたい」と2期目に挑戦します。